

平成29年7月19日

## 学長への再任要請に関する審議の結果について

### 国立大学法人電気通信大学学長選考会議

国立大学法人電気通信大学学長選考会議は、国立大学法人電気通信大学学長選考等規程第8条第1項に基づき、再任要請の可否についての審議を行い、その結果下記の者を学長予定者として選考しました。

また、同規程8条第4項の規定により、下記のとおり選考結果について公表いたします。

#### 記

1. 氏 名 福 田 喬

2. 任 期 平成30年 4月 1日～平成32年 3月31日

3. 結 果 再任を可とする。

出席委員数 14人、可とするもの 10票、否とするもの 3票、  
白票 1票

4. 選考理由 学長選考会議は、福田喬現学長が平成30年3月31日で任期満了を迎えることから、再任要請の可否について、平成28年6月16日に学長選考会議で決定した「電気通信大学学長選考基準」に照し合せ、学長就任から3年分の学長業績評価結果を参考に、今後2年間の運営方針についてのヒアリング及び質疑応答を実施した後、審議を行い、投票の結果、同氏の再任を「可」とし、意思確認を行い次期学長予定者として選考した。

同氏は、学長就任以来「UEC ビジョン2018 -100周年に向けた挑戦-」に基づき、研究力強化促進事業をはじめとする研究力強化の取組、2016年4月に行った1学部、2研究科を1学域、1研究科に改組再編する教育研究組織の再編、海外研究機関との連携、国際協働大学院プログラム等の国際共同教育の推進、産学連携の強化等を着実に進められてきた。

学長選考会議は、今後の2年間においても更なる学長のリーダーシップを発揮し、電気通信大学が掲げる「総合コミュニケーション科学」を実践し、世界水準の研究を行う大学として、本学の特徴と強みを最大限に活かした教育研究の展開拠点を目指すことができる人物であると判断し、「電

気通信大学学長選考基準」で求める能力と課題を達成する見識と実行力を有する者であることから、次期学長として適任であると判断した。

## 5. 選考過程

平成27年10月20日

電気通信大学学長業績評価実施要項を策定し、学長業績評価を毎年度実施し、学長就任から3年分の評価を用い、学長再任の際の判断材料とすることとした。

平成27年12月17日

学長選考会議において第1回学長業績評価を実施し、平成28年2月17日に業績評価結果を福田学長に通知した。

平成28年 6月16日

学長選考会議において学長選考基準を決定し、ホームページ上で公表を行った。

平成28年10月20日

学長選考会議において第2回学長業績評価を実施し、平成28年12月22日に業績評価結果を福田学長に通知した。

平成29年 2月16日

学長選考会議において、学長再任要請に関する学長選考スケジュール及び学長再任要請に関する審議確認事項についての検討を行った。

平成29年 4月18日

学長選考会議において学長再任要請に関する審議日程等を決定し、大学全構成員に対し、「学長への再任要請に関する審議の実施について」、全学メールで公表を行った。

平成29年 6月21日

学長選考会議において第3回学長業績評価を実施し、平成29年7月13日に業績評価結果を福田学長に通知した。

平成29年 7月19日

学長選考会議において、福田学長に対しヒアリングを実施の上、再任の可否について審議した結果、再任を可とすることを決定し、福田学長に再任要請を行ったところ、受諾する旨の回答があり、学長選考等規程第8条第2項に基づき、福田学長を次期学長予定者とすることを決定し、福田学長に報告した。

以上